



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社極楽湯ホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 2340 URL <https://www.gokurakuyu-holdings.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長グループCEO (氏名) 新川 隆文  
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 日高 航太 (TEL) 03-5275-4126  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	10,592	△1.1	766	108.2	863	187.8	729	808.3
2024年3月期第3四半期	10,708	19.8	368	—	300	—	80	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 685百万円(145.8%) 2024年3月期第3四半期 278百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	23.43	22.59
2024年3月期第3四半期	2.94	2.83

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,629	3,710	29.8
2024年3月期	11,345	2,997	24.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 3,461百万円 2024年3月期 2,729百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多いため、業績予想を数値で示すことが困難な状況です。連結業績予想については、合理的に予測可能となった時点で公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) — 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	31,244,800株	2024年3月期	31,090,300株
2025年3月期3Q	75株	2024年3月期	75株
2025年3月期3Q	31,136,540株	2024年3月期3Q	27,340,325株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調を維持しつつある一方、資源・エネルギー価格の高騰や物価上昇、米国の利上げ継続による世界的な景気減速、金融資本市場の変動等により、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては、連結売上高10,592百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益766百万円（前年同期比108.2%増）、経常利益863百万円（前年同期比187.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益729百万円（前年同期比808.3%増）となりました。なお、当社グループの報告セグメントは「日本」、「中国」の2区分としておりましたが、香港子会社株式の一部譲渡等により2023年12月末をもって中国グループを連結の範囲から除外したため、第1四半期連結会計期間の期首から「日本」のみの単一セグメントといたしました。

当第3四半期連結累計期間における業績は、アニメコンテンツやVtuber等とのコラボイベントについてSNS発信、WEB広告、駅ポスターや送迎バスステッカー掲出等の告知強化を行ったことや、年末を含む繁忙期のシーズン料金拡大に加えて、サウナ・ハロウィン等の様々なイベントを実施したこと等により、中国が連結の範囲内だった前第3四半期連結累計期間とほぼ同水準（前年同期比98.9%）の売上を獲得しました。利益面では、顧客満足度向上を目的とした店舗の修繕・清掃のために多くの休館日を設けたものの、シーズン料金拡大、入館料改定、お客様単価増加による利益率改善等により大幅な増益となりました。

また、2024年12月には「RAKU SPA BAY 横浜」（神奈川県横浜市）と「RAKU SPA Station 府中」（東京都府中市）の2店舗を直営店としてオープンしました。2025年3月には「極楽湯 ロイヤル川口」（埼玉県川口市）のオープンを予定しており、引き続き売上拡大にむけて様々な施策に取り組んで参ります。

### (2) 財政状態に関する説明

第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ283百万円増加し、11,629百万円となりました。これは主に、借入金の返済、新規出店及び更新投資により現金及び預金が372百万円減少した一方で、業績好調により売掛金、未収入金及び棚卸資産が合計で342百万円増加したことや新規出店及び更新投資により固定資産合計が259百万円増加したこと等によるものであります。

次に、負債合計は、前連結会計年度末に比べ429百万円減少し、7,919百万円となりました。これは主に、借入金の約定返済414百万円および繰上返済471百万円により長期借入金が885百万円減少した一方で、業績好調により仕入れ等が増え買掛金及び未払金が合計で342百万円増加したことによるものであります。

最後に、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ713百万円増加し3,710百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が729百万円増加した一方で、投資有価証券の株価の変動によりその他有価証券評価差額金が43百万円減少したことによるものであります。また、自己資本比率につきましては、29.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点ではエネルギーコストや原材料費の上昇等の業績に影響を与える未確定な要素が多いため、先行きを見通す事は非常に困難であると考えております。

2025年3月期の業績予想につきましては、引き続き未定とし、合理的に見積もる事が可能になった時点で、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,865,547	2,493,179
売掛金	437,850	553,417
未収入金	26,136	135,170
棚卸資産	112,354	230,527
その他	147,613	201,006
流動資産合計	3,589,502	3,613,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,709,949	13,103,856
減価償却累計額	△8,402,576	△8,742,652
建物及び構築物（純額）	4,307,373	4,361,204
工具、器具及び備品	1,142,257	1,176,782
減価償却累計額	△756,172	△713,566
工具、器具及び備品（純額）	386,084	463,215
土地	1,393,241	1,393,241
有形固定資産合計	6,086,699	6,217,661
無形固定資産		
その他	61,421	147,375
無形固定資産合計	61,421	147,375
投資その他の資産		
投資有価証券	305,125	259,751
長期貸付金	922	922
敷金及び保証金	925,289	990,795
関係会社株式	227,077	277,889
繰延税金資産	17,278	42,952
その他	132,653	78,861
投資その他の資産合計	1,608,346	1,651,174
固定資産合計	7,756,467	8,016,211
資産合計	11,345,970	11,629,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	360,046	499,068
1年内返済予定の長期借入金	552,500	552,500
未払金	631,971	836,844
未払法人税等	55,263	139,463
前受金	821,521	840,608
賞与引当金	31,608	21,159
その他	473,662	462,337
流動負債合計	2,926,574	3,351,982
固定負債		
長期借入金	3,663,279	2,777,496
退職給付に係る負債	141,768	154,251
資産除去債務	1,413,651	1,424,796
繰延税金負債	178,496	182,756
その他	24,921	27,908
固定負債合計	5,422,116	4,567,208
負債合計	8,348,690	7,919,190
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,202,871	5,226,205
資本剰余金	4,785,614	4,808,948
利益剰余金	△7,372,826	△6,643,288
自己株式	△37	△37
株主資本合計	2,615,622	3,391,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,726	69,892
その他の包括利益累計額合計	113,726	69,892
新株予約権	267,930	248,601
非支配株主持分	—	—
純資産合計	2,997,279	3,710,321
負債純資産合計	11,345,970	11,629,512

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	10,708,955	10,592,933
売上原価	9,294,970	8,836,169
売上総利益	1,413,984	1,756,763
販売費及び一般管理費	1,045,921	990,386
営業利益	368,063	766,377
営業外収益		
受取利息	7,477	6,032
持分法による投資利益	—	59,676
受取家賃	20,280	18,961
協賛金収入	38,742	69,909
助成金収入	9,467	5,696
原油スワップ差益	7,404	—
その他	15,284	2,506
営業外収益合計	98,658	162,781
営業外費用		
支払利息	61,225	61,269
支払手数料	42,920	—
持分法による投資損失	13,789	—
シンジケートローン手数料	38,000	2,000
投資事業組合運用損	—	1,908
デリバティブ評価損	7,392	—
その他	3,147	—
営業外費用合計	166,474	65,178
経常利益	300,246	863,980
特別利益		
新株予約権戻入益	35,377	30,531
その他	922	4,038
特別利益合計	36,300	34,569
特別損失		
固定資産売却損	—	2,875
固定資産除却損	15,407	1,867
子会社株式売却損	147,362	—
特別損失合計	162,769	4,742
税金等調整前四半期純利益	173,777	893,807
法人税、住民税及び事業税	92,953	166,279
法人税等調整額	508	△2,009
法人税等合計	93,461	164,269
四半期純利益	80,315	729,538
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	80,315	729,538

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	80,315	729,538
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,480	△43,969
為替換算調整勘定	73,760	—
持分法適用会社に対する持分相当額	435	135
その他の包括利益合計	198,675	△43,833
四半期包括利益	278,991	685,704
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	278,991	685,704
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ23,333千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が5,226,205千円、資本準備金が2,572,805千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

「II 当第3四半期連結累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループの報告セグメントは「日本」、「中国」の2区分としておりましたが、香港子会社株式の一部譲渡等により2023年12月末をもって中国グループを連結の範囲から除外したため、第1四半期連結会計期間から「日本」のみの単一セグメントといたしました。

この変更により、前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	556,981	444,384